

令和6年度 講座実施報告書

1 概要

講座の名称	長野県男女共同参画センター“あいとぴあ”フォーラム				
講座の目的	ジェンダー視点で見た時、日本社会は政治、経済、文化などで依然、様々な格差が存在し、世界から立ち遅れている。また、私たちの住む地域社会においても、身近なところから取り組むべき課題は多い。働き方・暮らし方を変えて誰もが自分らしく生きられる社会をつくるために、ジェンダー平等の視点から何をすべきか、皆で考える機会とする。				
募集対象	(設定なし)				
定員人数	オンライン 制限なし 会場 長野市 16名 岡谷市 20名 伊那市 30名 駒ヶ根市 40名 御代田町 20名 箕輪町 25名 中川村 30名 池田町 30名	申込 人数	オンライン 51名 (後日配信 58名) 会場 長野市 9名 岡谷市 9名 伊那市 1名 駒ヶ根市 13名 御代田町 0名 箕輪町 0名 中川村 3名 池田町 1名	当日参加 人数	オンライン 48名(16 接続) 後日配信視聴回数 75回 (ユニーク視聴者 35人) 長野市 9名 岡谷市 9名 伊那市 1名 駒ヶ根市 13名 御代田町 0名 箕輪町 0名 中川村 3名 池田町 1名 会場計36名
申込方法	[オンライン] ながの電子申請サービス [会場] ながの電子申請サービス、電話				
託児	なし(駒ヶ根市、中川村)				
回数	1回				
開催場所	・オンライン (Zoom ウェビナー) ・サテライト会場：長野市、岡谷市、伊那市、駒ヶ根市、御代田町、箕輪町、中川村、池田町				
日時	9月7日(土) 13:20 ~ 15:00				
開催内容	13:30~15:00 基調講演：「誰ひとり取り残さない世界を—ジェンダー平等がカギ」 講師：大沢 真理さん(経済学者、東京大学名誉教授)				
参加者の声	<p><オンライン(抜粋)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生のお話、大変勉強になりました。女性が経済的にも環境的にも、安全安心に生きられる世の中になってほしいと思いました。 ・「制度政策が昭和時代のまま、そして機能していない」に目が覚めた気がしました。大沢先生のセミナーに参加させていただき本当によかったです。女性として母として幸せだったと伝えられるように、非力ですができることをして生きたいと思いました。ありがとうございました。 ・データを用いて明快で大変分かりやすい解説でした。ジェンダー平等の課題がこれだけはっきり見えているのに、解消に向けての動きが遅々として進まないのは、とても残念です。 				

参加者の声

- ・支給に関する制度や税制などは具体的で理解できました。一方で男女で収入に差がある、仕事のジェンダー平等が進んでいない、最低賃金の地域差、などは不十分でした。この点は講師の責任ではなく内容を一度で理解することが難しいからだと思います。
- ・女性をないがしろにすることが社会を毀損しているのがよくわかりました。ジェンダーの 이슈を始めとする差別問題は one of them ではなく、基本のキであることが浸透するよすがになることを心から祈ります。私も微力ながら行動していきます。
- ・防災委員等やはり、女性比率を多くしていかなければと思いました。各市町村も本腰を入れてほしい。
- ・分かり易い資料で、グラフ等で理解し易かったです。知らずに過ごしていた事ばかりで勉強になりました、
- ・女性の大学教授、博士からお話が聞けて良かった。日本が世界の中でも政策的に遅れていることがわかった。
- ・資料が少し見にくく感じた。データの提示ばかりの印象を感じる。今後の明るい展望を聞きたかった。→質疑応答で少しだけ聞くことができました。
- ・男女共同参画について資料を見て驚きました。私の身近にも問題はありますが、これほどまでの数があり、大変感銘を受けました。これからは知り合い等に情報を周知したいです。
- ・講師の方の言葉がたいへんわかりやすく、学のない私にもよく理解できました。ただ、グラフの説明が早くて頭によくはいりませんでした。ありがとうございました。
- ・男女平等が国の政策によって足止めあるいは後退している現実を知りました。私たちが何ができるでしょうか。村では議会で女性議員が一人ですが増やすにはどうしたら良いか。
- ・はじめて聞くことばが沢山あり、自分が勉強不足であると感じました。関心をもっていかないといけないと思いました。
- ・日本がジェンダーギャップがひどい理由が少しわかった気がしました。難しい(グラフや語句)ことがありましたが、分かり易く話してくださりよかったです。
- ・大変良い講演でした。
- ・先生の歯切れのよいコメントが気持ち良かったです。
- ・今の課題、現実をとらえていて、グラフ等で分かり易かった。質問にも明確にお答えていて良かった。
- ・資料があったことは、とても良かった。統計を元に、考察と改善策、どうしたら良いのかが分かる内容でした。
- ・内容が濃く、なかなか理解に追いつかない部分もあって残念。
- ・改めてジェンダーギャップの現状について認識した。
- ・問題と思っていた社会保障費の高騰や女性の働き場所がない等基本的な解決の方向性が「賃金と労働のあり方を見直す事等」理解できました。
- ・男女の賃金格差のことで子どもを出産する比率も少なくなるのはやむを得ない気がする。
- ・講師がとても経済的な分野ですごいと思った。内容的にはとてもベターだったが理解できない

部分ありこまった。

- ・グラフが白黒でわかりにくい。話の内容はよく理解できた。
- ・世界の中でも日本のジェンダー平等がいかに進んでいないか改めて勉強させていただきました。日本でも政府が政策に盛り込んでいる SDGs に基づいてもっと女性の声を政策として進めていただきたい。

<パブリックビューイング会場（抜粋）>

- ・ジェンダー平等がカギが解ってきました。ありがとうございました。
- ・質問のコーナーもたいへん参考となりました。制度と政府の施策の関係についての説明がとてもわかりやすく参考となりました。
- ・日本の女性の将来に希望を見い出せない気持ちになりました。
- ・“自助”は女性の“内助”を前提とし、女性に社会保障を肩代わりさせている -よくぞ言ってくださったと思います。
- ・少しむずかしい話でしたが、とても重要なデータの話がきけて良かったです
- ・世界から見ると日本の貧困リスクが高いことに驚きました。
- ・これからの社会 女性の意見が大切だと感じられました。
- ・とても良い講師でした。時間がみじかくて残念に思いました。
- ・長年いわれている事をなかなか改善されない。やはり女性議員を増やすことが近道かと痛感します。
- ・難しい内容でした。ですが勉強になりました。
- ・日本の位置は大変低く改革は必要、貧困率（シングルマザー）、賃金の伸び、女性の働きがい低い。男性がフルタイムで働きをすれば生活のできる状況になる時代が来る様願っています。
- ・女性が意見をだしていくことの必要性、大切さについてわかってよかったです。
- ・参考になりました(解りやすい)。
- ・後期高齢者となり、なんでこんなに保険料が多いかと思っていたが、グラフにしてみると本当に理不尽のことが多い事がわかった。
- ・こういった機会を地道に活用して、男性だけでなく、女性の意識も変わっていくことが必要だと感じます。大変勉強になる内容でした。
- ・難しかったけれどなる程というところもあり勉強になりました。
- ・おもしろかった。先生に、現在の状況の裏付けをいただいて納得できるお話でした。
- ・所得再分配政策は税額控除がよいとの明確なご説明、お金のある人から税金を徴収し、お金の無い人に回すことがシステム変えれば可能 だということに政治の優先順位を 変えたいと思いました。
- ・グラク→理解しやすく説得力あった。
- ・本日、村長さんが来てくださった事に希望を持つことができた気分です。今までにも増して活動していこうと感じました。

- ・とてもはっきりした物言いで、聞きやすく講演時間があっという間に感じました。内容について、強い言葉を用いながらも理由がしっかりしていたので聞いていて納得感がありました。「異次元の少子化対策」とは一体なんだったのか、出生率が上がっても子供は増えない現実に対して行政としてできることは何かを考え続けたいと思います。

<後日配信（抜粋）>

- ・予備知識が少なく、聞き馴染みはあっても私自身があまり理解できていない言葉がたくさん使われていて、社会保障制度や税についてもっと学ばなければと思いました。
- ・各自治体で少子化対策として様々な施策を講じているが、根本的な対策でないと思った。
- ・日本が低所得者にやさしくない社会であることがよくわかった。
- ・スマホ視聴なのでグラフがわからなかった。
- ・データを通じて、男尊女卑社会の構造が可視化された、この社会の仕組みを学ぶ事が出来ました。
- ・大勢の方に、聞いてもらいたい話だった。新聞に、こういうことがあった（内容）、とか、これからのイベントを、伝えてほしい。

講座の写真

オンライン配信・パブリックビューイング（会場） 会場・託児無料

長野県男女共同参画センター「あいとびあ」フォーラム

「誰ひとり取り残さない世界を —ジェンダー平等がカギ」

令和6年
9月7日（土） 13:30～15:00
(受付 13:00～)

社会政策とジェンダー研究を専門とする大沢真理さんは、現代社会の課題を解決するための具体的なヒントを提供します。新たな視点と知識を得る絶好の機会です。ぜひご参加ください。

講師 大沢 真理さん

経済学者、東京大学名誉教授、東京大学大学院行方・副学長、社会科学研究所所長

専門は社会政策、労働市場のジェンダー平等や労働市場に与える影響について研究されています。その著書や論文を基に、国内外の学会でも講演し、ジェンダー平等の推進に努めています。厚生労働省社会政策審議会、経済協力開発機構（OECD）労働市場委員会、内閣府男女共同参画会議（審議会）委員、日本経済団体連合会（経団連）女性政策委員の各委員を務め、日本の労働市場の発展に寄与し、社会は多様な人材が活躍できる社会を目指すための政策を提言しています。

著書に「イキナリ社会が変化した」東京大学出版会、「何もしないで社会を壊さない」河合出版、『毎日日本の生活知恵』小学館と河合出版「生活知恵のハナシ」有斐閣、「生活知恵の心」小学館など多数の著書があります。

**受講方法：オンライン配信（Zoom ウェビナー）定員制限なし
サテライト会場（長野市、岡谷市、伊那市、駒ヶ根市、
御代田町、箕輪町、中川村、池田町）**

- ※定員は御座り、早い行先となります。
- ※お申し込みの際は、事前に申込みが必要です。
- ※開催中にYouTubeで視聴者の投稿ができます。
- ※9月中旬からのご連絡を予定しています。事前に必ず申し込みが必要です。

申込期限：令和6年8月30日（金）まで

主催：長野県男女共同参画センター「あいとびあ」 申込詳細はコチラ



チラシ

講師



長野市会場



岡谷市会場



駒ヶ根市会場



伊那市会場



池田町会場